

代替わりの解決法は全て「磯野家」が教えてくれた!

現在、事業承継問題は待たなしの状況となっております。地域の名店、名物企業でも、後継者不足で廃業するケースも目立って増えて来ています。どんなに小さな会社でも必要としているお客様がいるはず。その人たちを悲しませないためにも、事業を継続しましょう。

事業承継は、思いのほか時間と手間が必要であり、きちんとした準備なくして成し遂げられません。本セミナーでは、事業承継の進め方と、そのうえで避けては通れない相続の課題整理の仕方を誰もが知っている国民的アニメのあの一家を事例に解説します。

日時 2024年2月14日[水]
 14時00分～16時00分
 [個別相談会 定員2社]
 16時00分～17時00分

会場 白河商工会議所 会議室
受講料 無料
定員 20名程度

主な講座内容

1. 事業承継とは?
2. 事業承継は文字通り「事業」の「承継」
受け継ぐべきは「目に見えにくい資産」(知的財産)
3. 事業承継の進め方
4. 各承継方法のメリット・デメリット
親族内承継
親族外承継(従業員等)
親族外承継(第三者)
5. 事業承継の進めるうえで避けて通れない相続の課題整理の仕方
6. 中小機構の支援メニューの紹介

講師

乾(いぬい) 比呂人(ひろと) 氏
 中小企業基盤整備機構東北支部
 中小企業アドバイザー
 「相続税コンサルタント、元国税調査官・税理士」



1976年生まれ。東北大学経済学部卒業。仙台国税局に採用後、在職中に200件以上の税務調査に携わり、総合的な税務の見方を体得。2011年の東日本大震災で亡くなった級友の訃報に接し、「誰もが人生一度きりである。」ことを痛感。国税局を退職し同年9月に乾比呂人税理士事務所を開業。調査官目線のポイントを押さえた手法を用い、一案件で2億円もの評価額の減額に成功。同業の税理士からも依頼多数。また事業承継サポートにも堪能であり公的機関である、独立行政法人 中小企業基盤整備機構「中小企業アドバイザー」に就任。著書に『確実に資産を残す 相続・税金対策の教科書』(明日香出版)、『売れない 貸せない 利益が出ない 負動産スパイラル』(共著 清文社)がある。

下記に必要事項をご記入の上FAXもしくはQRコードよりお申込み下さい。

白河商工会議所 行 連絡先:TEL 0248-23-3101

切り取らずにこのままご送信ください

受講申込書

事業所名	TEL	
参加者氏名	Eメール アドレス	
個別相談	希望する	希望しない



WEB申込
QRコード